

千葉労働運動



〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

国鉄千葉動力車労働組合

1989.3.14 No.2995

三里塚とともに10周年 千葉労働運動

326 三里塚総決起を飾ろう

闘争とは一線を画する」
三里塚敵対宣言から十年余りが過ぎた。いまや動労革マル(鉄道労連・革マル)の裏切りと転向の事実は多くの国鉄労働者が知るところである。

ところが、われわれ動労千葉が血を流しながら動労革マルとの組織争闘戦を闘い、分離・独立を闘いとつた時、「あれはセクト間の内ゲバ」などと称し、対岸の火事でも見るかのような態度をと

つていた諸君には、「何故革マルがあんなにまで転落・転向したのか」という原因がまだにつかめないようである。

原因はハッキリとしてゐる。それは、三里塚闘争に敵対してきたからだ。労働運動を担う者にとって、時の権力から抑圧されてゐる農民や住民と連帯し、ともに闘うことは当然のことである。すくなくとも「革新勢力」といわれる者なら心の中でどう思っているかは別に

して、口先では「農民との連帯」を否定できないのであり、ましてや「三里塚闘争に敵対する」などという言ひは、口がさけても言えないのだ。

動労千葉とともに7.28国民大集



病床から熱烈アピール
◎三里塚芝山連合空港反対同盟のアピール
故戸村 一作
(三里塚芝山連合空港反対同盟委員長)

一貫した階級闘争を闘う
反対同盟と動労千葉

今集会には、病床に在るため出席できな

れわれは驚きません。反対同盟と動労千葉の労働同盟は、八〇年代の未来に向って、腐敗した日本の労働運動を一大覚醒するものでありましょう。

反対同盟も、今や敵権力の攻撃にあってお



いま反対同盟のおかれている立場はその点にあります。話し合い路線、政治接衝。そんなことが一部に語られておりますが、それは政府に便乗したものの言葉であって、反対同盟の本質ではありません。反対同盟の闘いは、当初から一貫して階級闘争であり、実力闘争であり、敵権力を打倒しなければならぬものであります。これは動労千葉の同志たちも同じでしょう。

反対同盟の多くの同志たちが、今後を期して完全に敵を打倒し勝利することを確信しつつ、八〇年代に向って、ともに前進していき

- 1978.8 動労オ34回全国大会 (三里塚とは一線を画す)
- 1979.3.30 動労千葉結成
- 同 7.28 動労千葉とともに国民集会 戸村委員長、病床からアピール
- 同 11.2 戸村委員長死去 (70才)
- 1981.3 三里塚ジェットストライキ